



# KernelCareの 6つの利点



# KernelCareはセキュリティを重視する企業様向けです



KernelCareはシステムの安定性とセキュリティを向上させ、顧客満足度を高め、そして運用コストを削減します。1500社を超えるあらゆる規模の企業様から信頼されているKernelCareはLinuxカーネルを自動的に最新の状態に更新します。セキュリティパッチはリブートせずに実行中のシステムにインストールされます。これらの「リブート不要」の更新は数ナノ秒で完了します。システムパフォーマンスにも影響を与えません。

あなたはより良い、より安全なLinuxプラットフォームを提供することができます。



より詳細な情報についてはKernelCare.comまで

# 1

# Linuxの脆弱性の排除

**KernelCareは自動化され、リブート不要のアップデートでカーネルを安全に保ちます。**

Linuxは安定していますが、他のオペレーティングシステムと同様にセキュリティの問題が挙げられます。2017年には450件を超えるLinuxの脆弱性が検出されました。これは1年前の200件を、大きく超えました。

脆弱性は複数の攻撃ベクターに対する脅威ある攻撃者による悪意をもった攻撃に、サーバをさらします。オープンソースの環境ではカーネルの脆弱性はすぐに一般に知られるようになります。それが悪用される前に修正（またはパッチ）をする必要があります。

KernelCareは、脆弱性によってあなたのサーバが攻撃される前に高速で稼働します。サーバをリブートすることなくMeltdownとSpectre（specter-v1）の脆弱性を修正した唯一のマルチディストリビューションLinuxライブパッチサービスでした。

サービスを中断させることなく、KernelCareはカーネルコードの影響を受けている部分のみを修正し、そしてリブートをする必要はありません。

[\\*詳細はこちら](#)



# 2

## 重要なアプリケーションへの信頼

2014年に発売されたKernelCareは現在30万台を超えるサーバ上で稼働しています。

**KernelCareは、ダウンタイムやサービスの中断を引き起こすことなくカーネルにパッチを適用します。**

稼働時間が改善されます。インストールが完了すると、KernelCareは4時間ごとに新しいパッチをチェックし、そして自動的にダウンロードして適用します。ユーザ自身でアップデートをチェックしたり、インストールしたりする必要はありません。KernelCareがすべて行なってくれます。サーバは常に最新のカーネルセキュリティパッチが適用された状態で稼働できるのです。

# 企業向けの パッチ自動化



**KernelCareはLinuxおよび仮想環境のほとんどの主流ディストリビューションにおいて動作します。**

必要に応じ、KernelCare ePortalを使用することで、複雑でカスタム化されたカーネルパッチ構成を維持し、適用することができます。つまり開発環境と本番環境を1つのパッチリポジトリで更新できるのです。アクティブ状態になっている時、サーバのパフォーマンスに影響はありません。実行は速く、かつ簡単です。

ファイアウォールの内側にあるサーバやインターネットアクセスが制限されているサーバの場合、KernelCare ePortalを使用すると、独自のパッチリポジトリサーバを実行することができます。パッチは中央のKernelCareリポジトリからあなた自身のローカルePortalサーバに自動的にダウンロードされます。

より詳細については、[こちらを参照してください](#)。

**KernelCareは以下をサポートしています。**

- ✓ CentOS/RHEL 5, 6 & 7
- ✓ Debian 6, 7, 8 & 9
- ✓ Ubuntu 14.04, 16.04 & 18.04
- ✓ Amazon Linux 2
- ✓ Oracle Linux 6 & 7
- ✓ CloudLinux OS 5, 6 & 7
- ✓ OpenVZ/Virtuozzo RHEL 6
- ✓ Virt-SIG/Xen4CentOS
- ✓ Proxmox VE 3, 4 & 5
- ✓ カスタムカーネル

# 4

## 安全なサーバとは準拠しているサーバです

**KernelCareは、あなたのLinuxサーバがベストプラクティスに準拠していることを保証します。**

多くのSLA契約の条項ではサーバがパッチを適用されていない状態の最大の期間を定義しています。

この期間を超えると、契約違反になる可能性があります。そのためカーネルのアップデートはLinuxシステムのセキュリティとコンプライアンスにとって非常に重要であり、少なくとも月に1回は実行する必要があります。すべてのパッチ修正はすべてモニター可能で、パッチは配布前に選択的に事前テストおよび承認をすることができます。ロールバックしたい場合、何の影響もなくいつでも行うことができます。

KernelCareチームはまたカーネルパッチが常に最高品質であることを確認するために、何百回もの回帰テストを実行します。







## 運用コストの削減

**KernelCareは市場において最も費用対効果の高いライブカーネルパッチソリューションです。**

サーバにパッチを適用して保守することに忙殺されるのではなく、戦略的な取り組みを行い、ITリソースを解放させることができます。システムのダウンタイムを回避するのに役立ちます。分散した事業単位をカバーする複雑な計画とスケジュールの必要性をなくします。定期的なセキュリティ修正プログラムのマネジメントは不要になりました。その結果、運用コストを削減できるのです。

5

# 6

私たちはクライアントケアに特化したLinuxのエキスパートです。私たちのホスティング、カーネル開発、オープンソースソフトウェア開発の経験を合計すると、450年以上になります。KernelCareには無制限の24時間365日のサポートが付属しております。あなたのホストとサブスクリプションのステータスも確認することができます。あなたは私たちのライブパッチ技術をREST APIをサポートするあらゆるサードパーティのシステムにでも統合することができます。

**KernelCareの利点は不安を取り除くことができる点です。**



## 不安を取り除く





一行のコマンドで、リブートを  
永遠になくすことができます。

KernelCareに関するより詳細な情報や無料評価については、  
日本国内正規代理店 GDEPソリューションズ株式会社  
までご連絡下さい。

電話 : 03-5802-7050 E-mail : [kcsales@gdep-sol.co.jp](mailto:kcsales@gdep-sol.co.jp)